

適正在庫とアップサイクルによる大量廃棄問題の解決に向けた取組事例

- 店頭からの売れ残りを最少に、売り残ったものは生まれ変わらせることで店舗から生じる廃棄をゼロに

株式会社アダストリアにおける事例

取組概要

適正在庫

- 売上や粗利に応じて仕入や在庫を調整するOTB（open to buy）管理を徹底
- 商品ごとの管理を徹底し、追加発注及び仕入抑制を素早く判断することで在庫を適切にコントロール
- 売れ残った在庫はアップサイクルや二次流通等への再販を実施

アップサイクルの取組“FROMSTOCK”

- 2020年2月、着られることのない「倉庫の服」を黒染めによってアップサイクルし、再販売するブランド“FROMSTOCK”をスタート



効果

- 残在庫の焼却廃棄ゼロを達成
- FROMSTOCKでは、使用する染料にこだわり、きちんと排水管理を行うことで環境への負荷を低減

企業名

A D A S T R I A
Play fashion!

株式会社アダストリア

設立年

1953年

売上高

2,223億円
(2020年2月期)

企業概要

- ショッピングセンターを中心に展開するカジュアルファッション専門店チェーン
- グローバルワーク、ニコアンド、ローリーズファーム等、複数のブランドを展開